



— 今週のポイント —

政治：エルドアン大統領、年内の新憲法制定の可能性に言及。

トルコ、パリ協定を批准。

社会：飲食店における人材不足、顕著。

高齢者の人口割合、今後40年で急増の予想。

注：経済関連のニュースにつきましては、トルコ日本人商工会連絡協議会(JBGT)がJETRO イスタンブール事務所から発出されている「JBGT コロナウイルス感染症関連情報」をご参照ください。

政治

【内政】

●ボアジチ大学関連

・ボアジチ大学学長に対する抗議活動発生

9月24日、ボアジチ大学関係者は、大学教員の95%が反対票を投じたにも関わらずブル学長の後任として就任したナジ・インジ新学長に対する抗議活動を開始。同大学が所在するサルエル区は、1か月間のデモ活動を禁止し、大学正門付近にバリケードを設置し、抗議活動に参加した学生8人を拘留。(9月24日付け [C](#))

・エルドアン大統領、拘束された学生はテロリストであると発言

10月5日、エルドアン大統領は、ボアジチ大学における抗議活動で拘束された8人に関し、抗議活動と称し、インジ新学長が乗車する車を攻撃するような者は学生ではなく、テロリストであると非難。(10月5日付け [C](#))

・拘束された学生2人を逮捕

10月6日、トルコ治安当局は、ボアジチ大学における抗議活動で拘束された学生のうち2人に対して逮捕状を請求。ボアジチ大学関係者は、同請求に抗議の意を表明。(10月6日付け [C](#))

●アフガニスタン・国防関連

・イスタンブールでテュルク評議会臨時外相会合の実施

9月27日、トルコ外務省は、アフガニスタン情勢に関する協議のため、テュルク評議会臨時外相会合をイスタンブールで開催したと発表。(9月27日付け [トルコ外務省](#))

・チャヴシュオール外相、アフガニスタン人道支援に言及

9月27日、チャヴシュオール外相は、在カタール・トルコ大使館を通じてタリバーン高官と協議していると明らかにした上で、隣国パキスタンを通してアフガニスタンへの人道支援を決定したと発言。(9月28日付け [HDN](#))

・駐アフガニスタン・トルコ大使、タリバーン暫定政権副首相代行と会談を実施

9月30日、ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、エルジネイ駐アフガン・トルコ大使とハナフィ暫定政権副首相代行が会談したと報道。エルジネイ大使は、自身のツイッターで、トルコ国民とアフガン国民の強い結びつきを確認し、今後、関係強化を強く押し進める意向であると投稿。(9月30日付け [HDN](#))

●大統領選挙関連

・HDP、大統領選に向けた行動原則を発表

9月27日、HDPは、大統領選挙に向けた11箇条からなる行動原則の中で、いかなる選挙同盟にも参加しないことを強調すると発表。(9月26日付け [C](#))

・第27回国会開会

10月1日、国会においてエルドアン大統領は、議席を持つ全ての政党に対して各政党の憲法改正案を共有するよう要請。(10月1日付け [AA](#))

・MHP党首、クルド人問題の議論を拒否

10月5日、バフチェリMHP党首は、クルチダルオールCHP党首がトルコ大国民議会においてクルド人問題を議論するべきであると発言したことを受け、国内にそのような問題は存在しないと述べ、議論を拒否。(10月5日付け [HDN](#))

●学生寮不足に関する抗議活動

・エルドアン大統領、学生寮不足問題について発言

9月25日、エルドアン大統領は、トルコ全土で学生寮に入れない学生が「公園で寝る」といった抗議活動を行っていることに関し、自身の政権は、学生寮の数を増やしたと反発。(9月25日付け [C](#))

・TUYISEN会長、学生寮に関する問題は存在しないと発言

9月28日、バイダル全学生寮雇用者組合(TUYISEN)会長は、国内の複数の地域で、学生寮が不足していることに関し、新

新型コロナウイルス感染拡大の影響で 2 学期間に亘り通学できなかった学生が学校再開に伴い殺到したことが主な原因であると述べ、この混乱は一時的なものであると説明。(9 月 28 日付け [AA](#))

・ソイル内相、学生寮に関する抗議活動に言及

9 月 28 日、ソイル内相は、24 県で行われている学生寮に関する抗議活動に関し、抗議活動参加者の大多数は学生でないと発言。同相は、抗議活動参加者 2243 名のうち、学生は 310 名のみであり、これまでにテロ組織とのつながりがあるものを含む 29 名が拘束されたと説明。(9 月 28 日付け [C](#))

・イマムオール市長、ソイル内相を非難

10 月 5 日、イマムオール・イスタンブール市長は、学生寮への入居ができない学生が全国で抗議活動を展開していることに、抗議活動の参加者を非難したソイル内相に対し、若者は問題を提起する権利があり、その権利は尊重されるべきであると非難。(10 月 5 日付け [C](#))

●国内全ての SNS プロバイダーが代表オフィスを開設

9 月 27 日、ヤイマン AKP 副党首は、FB、ツイッター、Instagram、YouTube、アマゾンを含むトルコでサービスを提供する全てのソーシャル・メディア・プロバイダーが代表オフィスを開設したと発言。(9 月 27 日付け [DS](#))

●エルドアン大統領、生活用品店の大規模開店を指示

10 月 3 日、エルドアン大統領は、インフレ対策として、トルコ全国に生活用品店を約 1,000 店舗開店するよう関係各所に指示。(10 月 4 日付け [HDN](#))

●避妊薬などの供給、国内複数か所で不十分

10 月 5 日、国内の医療関係者は、保健省が家族計画として全国の医療機関に無償で配布している経口避妊薬、避妊具が国内の複数か所において、過去 1 年 6 か月間で全く供給されていないと発言。(10 月 5 日付け [C](#))

●CHP 党首、トルコ政府の経済政策を非難

10 月 5 日、クルチダルオール CHP 党首は、トルコ政府の経済政策によって国内経済が停滞していると述べ、トルコ政府を非難。同党首は、国民に対し、近い将来に物価のさらなる上昇が発生する可能性があるかと警告。(10 月 5 日付け [HDN](#))

●プリンセス諸島の住民、充電式電気自動車禁止に抗議

10 月 5 日、ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、イスタンブール市がイスタンブール県プリンセス諸島のブユク島における充電式電気自動車の禁止を公表したことを受け、同島の住民が抗議活動を実施したと報道。(10 月 5 日付け [HDN](#))

●エルドアン大統領、年内の新憲法制定の可能性に言及

10 月 6 日、エルドアン大統領は、野党を含む政党が合意に達すれば、年内に新憲法の制定が可能であると述べ、野党に対し、新憲法の草案を公表するよう要請。(10 月 6 日付け [トルコ大統領府](#))

●ジャーナリスト育成職業訓練学校を設立

10 月 7 日、トルコ国家教育省は、ジャーナリストを志望する若者を対象とした職業訓練学校を設立すると発表。(10 月 7 日付け [HDN](#))

【外交】

●トルコ・北米、中南米関係

・パフチェリ MHP 党首、トルコ米関係に言及

9 月 28 日、パフチェリ党首は、エルドアン大統領が 9 月の国連総会出席のため訪米したことに関連し、トルコ米関係の行き詰まりの責任はバイデン政権にあると発言。(9 月 28 日付け [HDN](#))

●トルコ・欧州関係

・チャヴシュオール外相、ウズベキスタン外相と会談

9 月 26 日、チャヴシュオール外相は、カミロフ・ウズベキスタン外相と会談し、アフガン情勢に加えコロナワクチン接種証明書の相互承認や貿易関係について協議。(9 月 26 日付け [AA](#))

・チャヴシュオール外相、アゼルバイジャン支持を要請

9 月 27 日、チャヴシュオール外相は第二次ナゴルノ・カラバフ紛争に際し、アゼルバイジャン支持と各国に対する通常化に向けた支援要請を改めて表明。(9 月 27 日付け [HDN](#))

・26 日行われたドイツ総選挙で、トルコ系議員 18 名が当選

9 月 26 日、ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、同日に実施されたドイツ連邦議会選挙で、100 名以上のトルコ系ドイツ人が立候補し、18 名が当選と報道。(9 月 28 日付け [HDN](#))

・エルドアン大統領、プーチン大統領と会談

9 月 29 日、エルドアン大統領は、ロシア(ソチ)を公式訪問し、政治、軍事、経済、貿易等における二国間関係に関してプーチン大統領と協議。エルドアン大統領は、シリア問題に関して、両国の協力関係が非常に重要であるとしながら、同国の平和の実現は二国間関係によって左右されると発言。(9 月 29 日 [トルコ大統領府](#))

・トルコ外務省、ギリシャ・仏間の防衛協定に反発

10 月 1 日、トルコ外務省は、ギリシャ・仏間の防衛協定は、NATO 同盟を害するものであると反発。また、ビルギチ外務省報道官は、ギリシャ政府が展開する領海・領空に関する最大限的な主張は国際法に反すると発言。(10 月 1 日付け [HDN](#))

・チャヴシュオール外相、ポーランドを公式訪問

10 月 4 日から 2 日間、チャヴシュオール外相は、ポーランドを公式訪問し、ラウ・ポーランド外相と会談を実施。両外相は、二国間の貿易額が目標額の 100 億米ドルに近づいていることに言及し、不法移民対策を含む様々な分野での協力関係を強化することで合意。(10 月 5 日付け [トルコ外務省](#))

・チャヴシュオール外相、「北キプロス」に関する声明を発表

10 月 5 日、チャヴシュオール外相は、「北キプロス・トルコ共和国」(トルコのみ国家承認)に関し、トルコ政府は東地中海における「同国」のあらゆる権利を保護する意向を表明。(10 月 5 日付け [HDN](#))

・アカル国防相、ギリシャ政府を非難

10 月 5 日、アカル国防相は、東地中海における問題に関し、トルコ政府は国際法及び周辺国を尊重していると述べ、同海域における資源調査を継続しているギリシャ政府を非難。(10 月 5 日付け [HDN](#))

・アカル国防相、第 8 回国防相会合に出席

10 月 5 日、アカル国防相は、第 8 回国防相会合に出席し、ハサノフ・アゼルバイジャン国防相及びブルチュラズデ・ジョージア国防相と会談を実施し、地域情勢の安定に関し協議。(10 月 5 日付け [AA](#))

・シェントプ議長、キルギス政府に FETÖ 対策強化を要請

10 月 5 日、シェントプ・トルコ大国民議会議長は、ベクムルザエフ・キルギス・エネルギー産業相と会談を実施し、FETÖ は活動を展開する国の安全保障政策に対する脅威であると述べ、キルギス政府に同組織の取り締まりを強化するよう要請。(10 月 5 日付け [AA](#))

・エルドアン大統領、東地中海問題で欧州諸国を牽制

10 月 5 日、エルドアン大統領は、東地中海に関する問題で欧州諸国を中心とした西側諸国の主張は優位性を保持していないとして、自国の国益を保護する姿勢を明言。(10 月 5 日付け [HDN](#))

・チャヴシュオール外相、ウクライナ外相と会談を実施

10 月 7 日から 2 日間、チャヴシュオール外相はウクライナを公式訪問し、クレーバ・ウクライナ外相と会談を実施。チャヴシュオール外相は、ウクライナの領土の一体性への支持を表明。(10 月 8 日付け [トルコ外務省](#))

・チャヴシュオール外相、マクロン仏大統領を非難

10 月 7 日、チャヴシュオール外相は、マクロン仏大統領がオスマン帝国によるアルジェリア支配を植民地主義的であったと表現したことを受け、同大統領の発言は次期仏大統領選挙の結果に利益をもたらすものではないと非難。(10 月 7 日付け [HDN](#))

●トルコ・中東関係

・ソイル内相、イラン内相と会談

9 月 27 日、ソイル内相は、ヴァヒーディー・イラン内相と電話会談を実施し、国境管理、移民、テロといった事項に関して協議。(9 月 27 日付け [DS](#))

・チャヴシュオール外相、オマーン外相とテレビ会議を実施

9 月 28 日、チャヴシュオール外相は、バドル・アル・ブサイディ・オマーン外相とテレビ会議を行い、アフガニスタンを含む地域情勢及び二国間関係について協議。(9 月 29 日付け [トルコ外務省](#))

・カルン大統領府報道官、シリア難民問題に言及

10 月 1 日、カルン大統領府報道官は、シリア問題に関し、トルコ政府はこれまで 400 万人以上のシリア人避難民を国内に受け入れてきたと述べ、アフガニスタンからの避難民を含め、これ以上の避難民を受け入れることは不可能であると発言。(10 月 1 日付け [BG](#))

・トルコ外務省、カタールの諮問評議会選挙に関する声明を発表

10 月 2 日、トルコ外務省は、カタールにおける初の諮問評議会(シューラー)選挙に関し、同国国民の政治参加にとって非常に重要であると述べ、選挙の実施を歓迎。(10 月 2 日付け [トルコ外務省](#))

・トルコ外務省、イスラエル裁判所の決定を非難

10 月 7 日、トルコ外務省は、イスラエルの裁判所がエルサレム市所在のイスラーム教の聖地、アル＝アクサ・モスクにおけるユダヤ教徒の礼拝を認める判決を下したことを受け、同判決はイスラーム教徒との新たな対立を助長するものであると非難。(10 月 7 日付け [トルコ外務省](#))

●トルコ・アフリカ関係

・チャヴシュオール外相、アフリカ連合委員長と会談を実施

9 月 30 日、ムーサ・ファキ・マハマト AU 委員長がトルコを訪問し、エルドアン大統領及びチャヴシュオール外相と会談。外相会談では、トルコとアフリカ諸国との関係拡大やトルコ製コロナワクチンの提供などについて協議。(9 月 29 日付け [トルコ外務省](#))

●トルコ・国際機関関係

・エルドアン大統領、パリ協定締結の意向を表明

エルドアン大統領は、11 月にグラスゴーで開催される第 26 回気候変動枠組み条約締結国会議(COP26)前にパリ協定の締結手続を完了させる意向を表明。(9 月 28 日付け [HDN](#))

・トルコ、パリ協定を批准

10 月 6 日、トルコ大国民議会は、気候変動に関する国際協定であるパリ協定の批准を全会一致で採決。グテーレス国連事務総長は、トルコの同協定への批准を歓迎すると発言。(10 月 6 日付け [HDN](#))

治安

●テロ関係

・PKK 関係者の逮捕

9 月 27 日、トルコ治安当局は、デニズリ県で SNS 上のプロパガンダを行ったとして 2 人を逮捕。(9 月 27 日付け [AA](#))

10 月 1 日、トルコ治安当局は、ディヤルバクル県で PKK 関係者 11 人を逮捕。(10 月 1 日付け [AA](#))

10 月 1 日、トルコ国防省は、シリア国境から密入国を試みた ISIL 関係者 1 人及び PKK 関係者 3 人を拘束。(10 月 1 日付け [AA](#))

10 月 6 日、トルコ治安当局は、ハツキャリ県で PKK が保有する銃器、起爆装置、弾薬を押収。(10 月 6 日付け [AA](#))

・ISIL 関係者の逮捕

9 月 27 日、トルコ治安当局は、デニズリ県でイラク国籍 2 名を含む ISIL 関係者 3 人を逮捕。(9 月 27 日付け [AA](#))

10 月 4 日、トルコ治安当局は、ハタイ県で密入国を試みた ISIL 関係者 2 人を逮捕。(10 月 4 日付け [AA](#))

10 月 5 日、トルコ治安当局は、イスタンブール県で ISIL に関するソーシャル・ネットワーク上のプロパガンダ及び同組織への資金提供を実施したとして ISIL 関係者 16 人を逮捕。(10 月 5 日付け [AA](#))

10 月 7 日、トルコ治安当局は、アンカラ県で国際刑事警察機構(ICPO)から指名手配を受けていたロシア国籍の ISIL 関係者 1 人を逮捕し、偽装の身分証明書、電子書類及び現金を押収。(10 月 7 日付け [AA](#))

・FETÖ 関係者の逮捕

10 月 5 日、トルコ治安当局は、イズミル県を含む 5 県でトルコ軍関係者を含む FETÖ 関係者 115 人を逮捕。(10 月 5 日付け [AA](#))

・20 県で行われた「偽札」に対する捜査により 96 名を逮捕

9 月 26 日、トルコ治安当局は、アンカラ県を含む全国 20 県で合計 500 万トルコ・リラ相当の偽札製造に関わった容疑で 116 名を逮捕。(9 月 26 日付け [AA](#))

・不法移民 64 人、ムーラ県で拘束

9 月 28 日、トルコ海上警備隊は、ムーラ県フェティエ市でボートに乗った 58 名及びボドラム市においてギリシャ側からトルコ側領海に押し戻された 6 名の不法移民を拘束。(9 月 28 日付け [AA](#))

・コカイン密輸容疑で 5 人を逮捕

10 月 5 日、トルコ治安当局は、メルスィン県でバナナ用コンテナを利用してコカインを密輸しようとした 5 人を逮捕。(10 月 5 日付け [C](#))

・トルコ治安当局、9 月に 95 人のテロリストを「無力化」

10 月 5 日、トルコ内務省は、トルコ治安当局が 9 月に「無力化」したテロリストが指名手配犯 5 人を含む 95 人であったと発表。(10 月 5 日付け [AA](#))

●クウェート旅客機、爆破予告を受け、トルコに緊急着陸

10 月 7 日、クウェートのジャジーラ航空は、爆破予告を受け、クウェート市発の旅客機がトラブゾン空港に緊急着陸したと発表。現時点では、爆発物は発見されていない模様。(10 月 7 日付け [DS](#))

社会**●新型コロナウイルス****・専門家、デルタ株が感染拡大の原因であると分析**

9 月 30 日、ハジェテペ大学の教授は、デルタ株による影響により、過去 2 ヶ月で国内の新型コロナウイルス感染が拡大していると発言。(9 月 30 日付け [DS](#))

・飲食店における人材不足、顕著

10 月 5 日、デイリー・サバフ紙は、新型コロナウイルス感染症対策として実施された飲食店の営業規制解除後、多くの飲食

店で従業員が不足していると報道。同紙は、営業規制の最中、多くの従業員が配達サービス業界やタクシー業界に転職したこと及び飲食店従業員の賃金の低さが原因であると指摘。(10 月 5 日付け [DS](#))

・トルコ政府、Pfizer/BioNTech ワクチンの 3 回目接種を検討

10 月 5 日、トルコ保健省関係者は、Pfizer/BioNTech 社製ワクチンを 2 回接種した者に対する 3 回目の接種の開始時期に関する検討を開始したと発表。(10 月 5 日付け [HDN](#))

・感染者の半数以上が 30 歳以下の市民

10 月 7 日、コジャ保健相は、現在の新型コロナウイルス感染症の感染者の半数以上が 30 歳以下の市民であると発表し、感染予防策を厳守するよう再度要請。(10 月 7 日付け [HDN](#))

・英国、ワクチン接種完了者に対する隔離措置免除

10 月 7 日、英国政府は、トルコを含む 37 か国からの渡航者に対し、ワクチン証明書を提示することで入国後の自主隔離措置を免除することを発表。同措置は、10 月 11 日より適用開始予定。(10 月 7 日付け [AA](#))

●タクシーに対する新たな規制

9 月 29 日、トルコ内務省は、タクシー業者に対して、短距離の乗車や交通渋滞を理由としての乗車拒否に罰則を課す旨通知。(9 月 30 日付け [HDN](#))

●クルム環境・都市相、マルマラ海の海洋汚染に関し発言

10 月 4 日、クルム環境・都市相は、マルマラ海における海洋汚染に関し、集中的な除去作業の結果、同海域において海洋粘液は確認されていないと発言。(10 月 4 日付け [HDN](#))

●高齢者の人口割合、今後 40 年で急増の予想

10 月 5 日、人口学の専門家は、現在のトルコ国内の合計特殊出生率が 1.76 であることに触れ、2060 年に全人口における高齢者の割合が欧州諸国と同等になると予想。(10 月 5 日付け [HDN](#))

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

機関・団体等

略語	正式名称	略語	正式名称
AFAD	緊急災害事態対応庁	PKK	クルディスタン労働者党
AKP	公正発展党	PYD	シリア民主主義連合党
BDDK	銀行規制監督庁	RTUK	ラジオ・テレビ高等機構
BOT	建設・運営・譲渡方式	SNC	シリア国民評議会
CHP	共和人民党	SPK	証券取引監査院
DHKP/C	革命人民解放党/戦線	THY	ターキッシュ・エアラインズ
HDP	人民民主党	TIKA	トルコ協力発展機構
IDO	イスタンブール海上フェリー会社	TOKI	トルコ集合住宅開発局
ISO	イスタンブール工業会議所	TPAO	トルコ石油公団
ISID/ISIL	イラク・レバントのイスラム国	TUBITAK	トルコ科学技術研究機構
ITO	イスタンブール商業会議所	TUIK	トルコ統計庁
KRG	クルディスタン地域政府	TUPRAS	トルコ石油精製会社
MHP	民族主義者行動党	TUSIAD	トルコ産業・実業家協会
MIT	国家情報庁	YOK	高等教育委員会
MUSIAD	トルコ独立産業家・実業家協会	YSK	高等選挙委員会

引用メディアの略称

略語	正式名称	略語	正式名称
AA	Anadolu News Agency	SZ	Sözcü
BG	Bir Gün	HDN	Hürriyet Daily News
C	Cumhuriyet	HT	Habertürk
D	Dünya	IA	İhlas News Agency
DS	Daily Sabah	M	Milliyet
H	Hürriyet	S	Sabah

在イスタンブール日本国総領事館

電話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604、E-Mail：istanbulweekly@it.mofa.go.jp

WEB：https://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

Facebook：http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu

●トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。

●新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。

istanbulweekly@it.mofa.go.jp

【被害】

イスタンブール邦人被害統計								
2021.9.25～2021.10.8 ※総領事館に訴出があったものを集計								
	窃	盗	詐	欺	ぼったくりバー	高額絨毯購入(相談)		
	今週	通算	今週	通算	今週	通算	今週	通算
2021年	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

★当館 HP 更新のお知らせ★

【新型コロナ関連情報】

- [トルコの国内線搭乗について\(トルコ航空発表\)\(新型コロナウイルス関連情報\(第110報\):9月9日\)](#)
- [新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置\(水際対策上特に対応すべき変異株等に対する新たな指定国・地域について\)](#)
- [新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置\(ワクチン接種証明書保持者に対する入国後・帰国後の待機期間について\)](#)
- [【一部変更となりました】本邦での海外在留邦人等向けワクチン接種事業について](#)
- [【10月1日開始】ワクチン接種者に対する日本入国時の水際対策緩和\(新型コロナウイルス関連情報\(第111報\):9月29日\)](#)

【その他 領事部】

※掲載内容は、トルコの報道等をまとめたものです。

- [領事窓口業務における予約制の導入について](#)
- [イスタンブール総領事館来館時の HES コード提示について\(1 月 27 日\)\)](#)
- [海外在留邦人・日系人の生活・ビジネス基盤強化事業のご案内](#)
- [旅券・領事手数料改定のご案内](#)
- [\(東京都からのご案内\)金融ライセンス登録手続きに関する英語解説書について](#)
- [イスタンブールにおけるテロへの注意喚起](#)
- [在外選挙\(郵便等投票の活用について\)](#)
- [海外滞在者の運転免許証の更新に係る特例について](#)
- [在留状況確認調査:協力依頼](#)
- [参議院議員補欠選挙\(静岡県／山口県選挙区\)に伴う在外選挙の実施について\(令和3年10月\)](#)